

各消防署等の協力を得て、県内各市町村で防火訓練、防火診断、査察等を実施した。

実施市町村数 69市町村

県教育委員会においても、チラシを作成配布し、文化財の防災に対する啓蒙を行った。

④ 第35回福島県民俗芸能大会

県内に継承されている民俗芸能を公開し、民俗芸能に対する認識を深めるとともに、記録保存を図った。

期 日 昭和60年10月20日(日)

会 場 檜葉町コミュニティセンター

主 催 県教育委員会、檜葉町、檜葉町教育委員会、福島民友新聞社

出演芸能 上小埜の笠踊(檜葉町)、大國魂神社の大神舞(いわき市)、絹谷の獅子舞(いわき市)、柳津の太神楽(柳津町)、小野大倉獅子舞(小野町)、沢上の田植踊(浪江町)、大谷のじゃんがら念仏踊(檜葉町)

オ 観 覧 者 約800名

⑤ 第6回福島県民謡まつり

ア 期 日 昭和60年9月8日(日)

イ 会 場 須賀川市文化センター

ウ 主 催 福島県、福島県教育委員会、須賀川市、須賀川市教育委員会、福島県芸術文化団体連合会、福島県民謡連盟

エ 公 開 曲 目 長沼甚句(長沼町)、石切り唄(北会津村)、麦打ち唄(福島市)、地固め唄(いわき市)、土搦き唄(須賀川市)、ごんたん踊(矢吹町)、線路搦き固め音頭(福島県、宮城県)、大津絵(福島市)、松坂(鮫川村)、いわきちゃんころりん(いわき市)、湯町甚句(福島市)、須賀川甚句(須賀川市)

オ 観 覧 者 約500名

6 銃砲刀剣類の登録状況

美術品もしくは、骨とう品として価値のある古式銃砲や刀剣類の登録を行うため、次のとおり審査会を実施した。

① 登録審査委員

平原松夫、宇井正三、柳沼盛

② 登録審査会

期 日	会 場	鑑定数	不適格数	登録数	左の内訳		審 査 委 員
					刀剣	銃砲	
5月24日	郡山合同庁舎	41	1	40	36	4	平原松夫、柳沼盛
6月18日	県立若松女子高校	65	4	61	60	1	平原松夫、宇井正三
9月24日	郡山合同庁舎	38	3	35	33	2	宇井正三、柳沼盛
10月18日	いわき合同庁舎	53	4	49	48	1	平原松夫、柳沼盛
11月25日	郡山合同庁舎	60	7	53	49	4	宇井正三、柳沼盛
1月24日	自治会館	50	6	44	44	0	平原松夫、宇井正三

期 日	会 場	鑑定数	不適格数	登録数	左の内訳		審 査 委 員
					刀剣	銃砲	
2月24日	郡山合同庁舎	57	9	48	47	1	平原松夫、宇井正三
計		364	34	330	317	13	

第4節 文化施設の整備

1 県立博物館の整備

(1) 文化施設整備室

室長1、主幹1、主任主査1、専門文化主査2、主査1、文化主事1、主任学芸員1、副主任学芸員2、学芸員9

(2) 県立博物館収集展示委員会

福島県立博物館に収蔵する博物館資料の収集並びに資料購入計画、展示工事に伴うテーマ解説文、キャプション記載のデータ、年表、図版等の支給原稿等について審議するため、収集展示委員会3回の会議をもち、その承認決定をみた。

ア 県立博物館収集展示委員会

氏 名	役 職 名	備 考
岡田茂弘	国立歴史民俗博物館教授	委員長
岩崎敏夫	東北学院大学文学部講師	副委員長
上原昭一	東北大学文学部教授	
梅宮茂	福島県考古学会会長	
大石直正	東北学院大学文学部教授	
国友俊太郎	慶応義塾大学講師	展示委員
小林清治	福島大学教育学部教授	〃
鈴木敬治	〃	〃
平川南	国立歴史民俗博物館助教授	〃
誉田宏	福島県文化センター歴史資料課長	〃
目黒吉明	〃 遺跡調査課長	〃
鷲塚泰光	文化庁美術工芸課文化財調査官	〃

イ 県立博物館収集展示委員会の審議経過

(ア) 第1回収集展示委員会(60.7.22~23 杉妻会館)

- ㊦ 解説作成上の方針について
- ① 展示工事推進上の留意点について
- ㊧ 博物館展示資料購入候補について

(イ) 第2回収集展示委員会(60.10.28~29 自治会館)

- ㊦ テーマ等の解説文について
- ① 美術品等資料購入の方針について
- ㊧ 購入候補資料について

(ウ) 第3回収集展示委員会(61.2.19~20 ホテル辰巳屋)

- ㊦ テーマ等の解説文について
- ① 大テーマ年表の表示について
- ㊧ 購入候補資料について
- ㊨ 模型・グラフィック資料の製作について